

平成 26 年6月4日

同時発表:熊本市

海事局総務課海事振興企画室

担当:岩下、中村、池田、牧

Tel: 03-5253-8946(直通)

03-5253-8111(内線 43-214~216)

Fax: 03-5253-1642

平成27年「海フェスタ」の開催地決定！

このたび、平成 27 年の「海フェスタ」を、熊本県熊本市を中心とした7市1町で開催することに決定し、6月4日 14:00、副大臣室において、野上副大臣から幸山^{こうやま}熊本市長に対し開催決定通知書を交付致しました。

「海フェスタ」は、「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」という「海の日」本来の意義を再認識し、海に親しむ環境づくりを進め、広く国民の海に対する関心を喚起するとともに地域観光振興による交流人口の増加を図り、地域の活性化を図ることを目的とし、毎年、海にゆかりのある自治体で開催されております。

今回、開催が決定した熊本県有明海沿岸地域は、有明海を介し、古くより活発な交流が行われてきており、有明海を舞台に様々な歴史が展開され、多彩な文化が育まれてきました。

また、熊本港は、昭和 49 年に国の重要港湾に指定され、平成 5 年に開港した新しい港がありますが、現在では、熊本都市圏の人流・物流の拠点となっており、昨年 10 月には、豪華客船「ぱしふいっくびいなす」が寄港するなど益々活況を呈しております。

本フェスタでは、「つなぐ ひろがる 有明の海」をメインテーマに地域間の交流を深め、有明海の魅力を発信し地域全体の発展及び海洋振興を図ることを基本コンセプトとしております。

開催にあたっては、熊本市、天草市、荒尾市、宇城市、宇土市、上天草市、玉名市及び長洲町が連携し、海の総合展、海の絵画展・写真コンクールや港湾施設の一般公開などの行事を行う予定です。

なお、本年7月19日～8月3日までの16日間、「海フェスタ京都 ～京都と結ぶ海の道～」が、京都府舞鶴市、福知山市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町において開催されますので併せてお知らせ致します。

【参考】「海のフェスタ」（海の祭典）過去の開催地

開催年	回数	開催都市	皇族の御成	備考
昭和61年	第1回	福岡（北九州）	文仁親王殿下	
昭和62年	第2回	兵庫（神戸）	文仁親王殿下	
昭和63年	第3回	愛知（名古屋）	文仁親王殿下	
平成元年	第4回	神奈川（横浜）	皇太子殿下	
平成2年	第5回	東京（東京）	天皇皇后両陛下	
平成3年	第6回	新潟（新潟）	秋篠宮同妃両殿下	
平成4年	第7回	宮城（仙台）	秋篠宮同妃両殿下	
平成5年	第8回	北海道（小樽）	秋篠宮同妃両殿下	
平成6年	第9回	大阪（大阪）	秋篠宮同妃両殿下	
平成7年	第10回	鹿児島（鹿児島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成8年	第11回	三重（四日市）	秋篠宮同妃両殿下	
平成9年	第12回	徳島（徳島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成10年	第13回	広島（広島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成11年	第14回	福井（敦賀）	秋篠宮同妃両殿下	
平成12年	第15回	静岡（静岡）	御成中止	
平成13年	第16回	青森（青森）	秋篠宮同妃両殿下	
平成14年	第17回	石川（金沢・七尾）	秋篠宮同妃両殿下	
平成15年	第1回	兵庫（神戸）	秋篠宮同妃両殿下	「海フェスタ」に改称
平成16年	第2回	福岡（福岡）	秋篠宮同妃両殿下	
平成17年	第3回	沖縄（那覇）	秋篠宮同妃両殿下	
平成18年	第4回	富山（富山）	秋篠宮殿下	
平成19年	第5回	愛知（名古屋）	秋篠宮同妃両殿下	
平成20年	第6回	岩手（大船渡他）	秋篠宮同妃両殿下	3市2町で開催
平成21年	第7回	神奈川（横浜）	秋篠宮同妃両殿下	
平成22年	第8回	長崎（長崎他）	秋篠宮同妃両殿下	2市1町で開催
平成23年	東日本大震災の影響を考慮し延期			
平成24年	第9回	広島（尾道他）	秋篠宮同妃両殿下	3市で開催
平成25年	第10回	秋田（男鹿他）	秋篠宮同妃両殿下	3市1町1村で開催
平成26年	第11回	京都（舞鶴他）		5市2町で開催

【参考】

「海フェスタ」とは

「海フェスタ」は「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」という「海の日」（7月第三月曜日）本来の意義を再認識し、3連休をより有効に活用し海に感謝し、海に親しみ、海の大切さについて理解を深めることを目的として昭和61年から海にゆかりのある自治体において開催されているものです。

※「海フェスタ」では例年、皇族からのご臨席を賜る記念式典及び祝賀会をはじめさまざまなイベントが開催されます。